

【令和3年11月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和3年11月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和3年11月30日
- (2) 調査対象 県下35商工会（うち34商工会より回答）【回収率97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【2期ぶりに全体の業況DIが好転したが、半導体不足の長期化や住宅設備機器等の部品不足、原油・原材料価格高騰の今後の影響が懸念される】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-27.7（前月-29.9、前年同月-36.3）で、前月比2.2pt好転した。多くの業種で半導体不足や原油・原材料価格高騰の影響を受け、建設業は海外生産されている住宅設備機器の不足により工期遅延等が発生している。また、新型コロナウイルスの新たな変異株の今後の影響について不安が高まっている。

【製造業】

業況は-12.8（前月-19.6、前年同月-32.4）と前月に比べ6.8pt好転した。緊急事態宣言が解除され売上は徐々に回復しているが、半導体不足や原油・原材料価格高騰の影響を受け、コロナ禍前の売上水準には戻っていない。

【建設業】

業況は-38.2（前月-41.1、前年同月-32.3）と前月に比べ2.9pt好転した。ウッドショックに加え、東南アジア等で生産される部品不足の影響が出ており、工期遅延等が発生している。

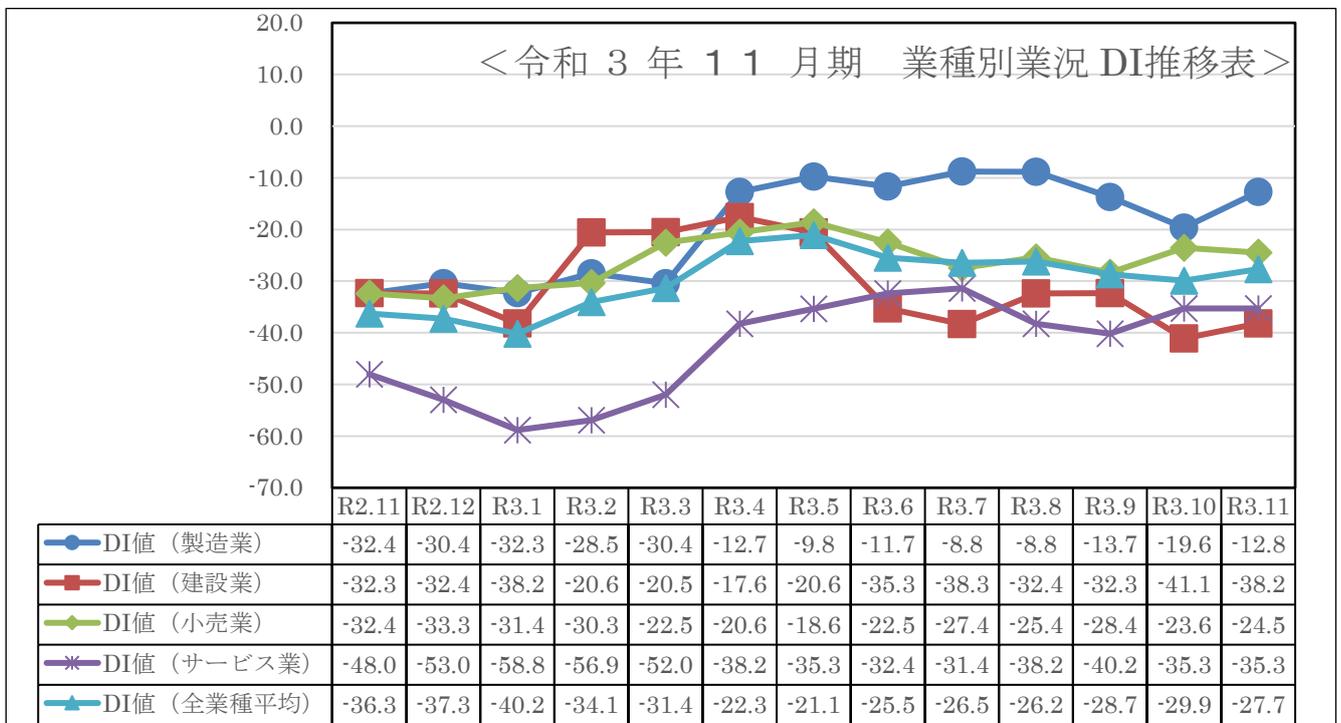
【小売業】

業況は-24.5（前月-23.6、前年同月-32.4）と前月に比べ0.9pt悪化した。耐久消費財は半導体不足の影響を受け、確保が難しい製品がある。衣料品は外出自粛が緩和され、需要が徐々に回復してきている。

【サービス業】

業況は-35.3（前月-35.3、前年同月-48.0）と前月に比べ変動なしとなった。旅館業は少人数の予約が増えているが、団体客が少ない状況である。理美容業は客足が戻り、業績を持ち直している。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・緊急事態宣言が解除され売上が徐々に回復してきたが、コロナ禍前の水準には戻っていない。(伊豆)
- ・食料品は回復傾向にあり、特に冷凍食品は売上が増加している。(富士駿東)
- ・自動車部品及び家電製造関連事業者は半導体不足等の影響を受け減収となっている。(中部)
- ・原油、食用油、金属価格等の高騰の影響を受け、厳しい業況が続いている。(中東遠)
- ・繊維工業は秋口から受注が増加している。(西遠)

【建設業】

- ・トイレ等の住宅設備機器や関連部品が高騰、また調達に時間が掛かる状況である。(伊豆)
- ・電気工事業では売上を維持できている事業者もあるが、電線や機器等の資材入荷難により工期遅延等の影響が出ている。(富士駿東)
- ・依然として、建築用木材の不足により工期が遅れている。(中部)
- ・ウッドショックの影響で、材料や消耗品が以前の倍近く値上がりしている。(中東遠)
- ・建築資材の高騰に加え、海外での新型コロナ感染拡大により生産遅延や輸入停止が生じ、住宅設備機器等の資材不足となっている。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

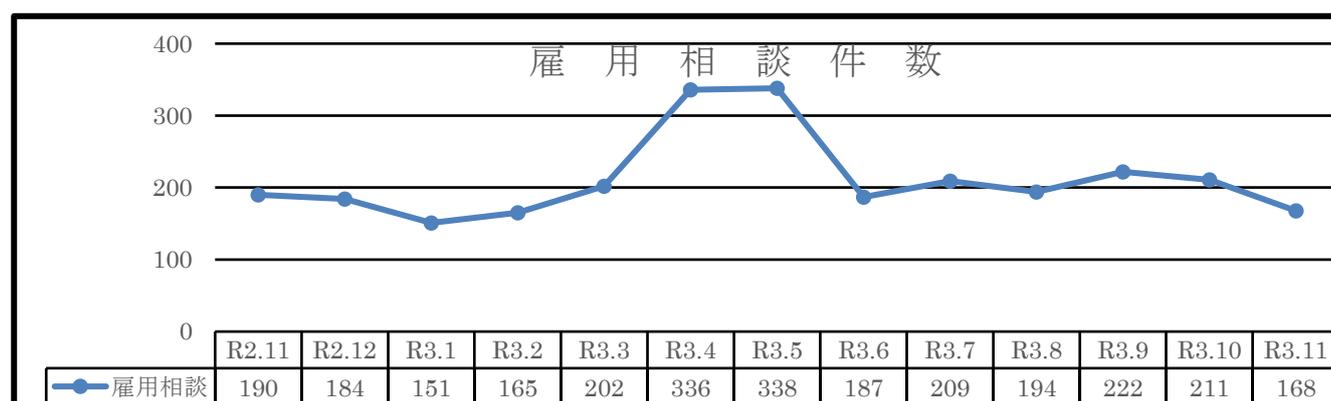
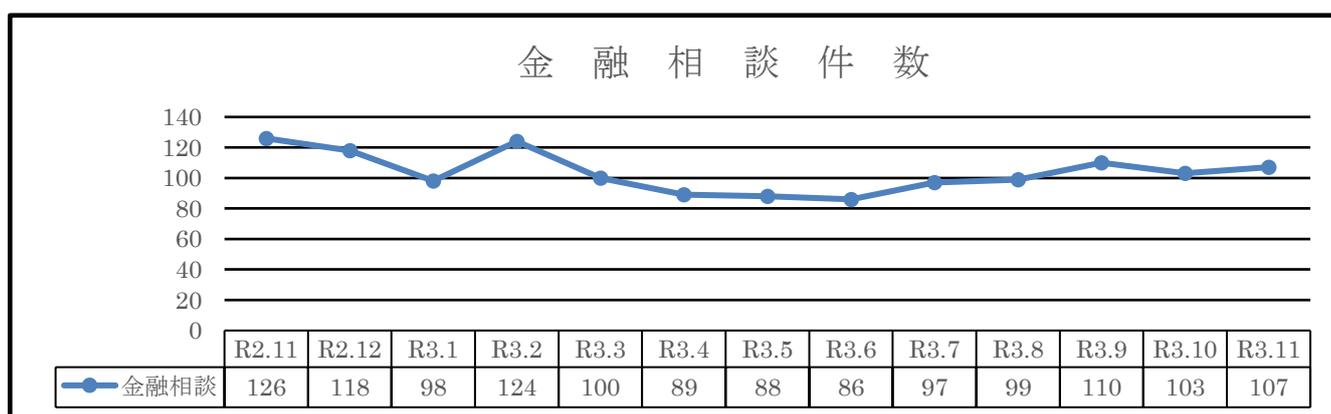
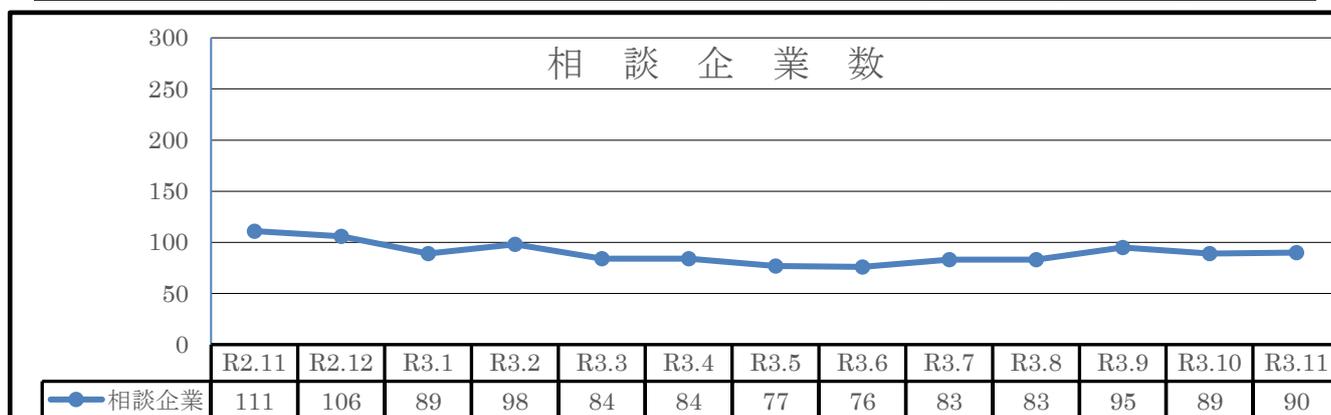
- ・外出の自粛が緩和され、衣料品の需要が徐々に回復してきている。(伊豆)
- ・原油価格高騰が、輸送費用上昇を通じあらゆる小売業に影響をしている。(富士駿東)
- ・食料品の売上は前年より減少傾向で、利益確保が難しい状況である。(中部)
- ・耐久消費財は半導体不足で減産されており、入荷が遅れ売上に繋がっていない。(中東遠)
- ・家電小売販売は空気清浄機が引き続き好調であるが、半導体不足により製品の確保が難しくなっている。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・観光客が増加傾向にあるが、個人客が多く、団体客は少ない。(伊豆)
- ・洗濯業では乾燥ボイラー燃料、洗浄剤等の石油由来の資材高騰が大きく業績に影響しているものの、値上げに踏み切れていない事業所もある。(富士駿東)
- ・宿泊業では緊急事態宣言が解除されたが客足は戻っていない。(中部)
- ・理美容業は美容を求める女性顧客が戻りつつあり、業績を持ち直している。(中東遠)
- ・旅館業では新型コロナの影響が収まり少人数の予約が増えつつあるが、新型コロナの新たな変異株の今後の影響に不安が残る。(西遠)

金融・雇用相談実績月次報告(令和3年11月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	90	89	1
【金融相談件数】	107	103	4
新規融資（借換えを除く）	66	59	7
既存債務の借換え	36	36	0
借入れ条件変更	0	1	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	1	-1
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	6	-1
【雇用相談件数】	168	211	-43



【金融相談】

金融相談件数は、107件と前月(103件)に比べ4件増加した。新規融資の相談が増加、また新型コロナ関連融資の既往債務の条件変更等に関する相談があった。

<経営指導員コメント>

- ・新型コロナ関連融資について、借換えにより元本返済時期の先送りを希望する事業者が多く見られた。(伊豆)
- ・運転資金不足による資金繰り相談、設備投資に伴う融資相談があった。(富士駿東)
- ・融資返済の据置期間終了を不安視する声が増えてきている。(中部)
- ・新型コロナの影響を受け業績が厳しいため、知的財産を活かした事業領域拡大に向けた資金調達に加え、営業車両、既存融資の借換え等の相談があった。(中東遠)
- ・徐々に融資相談が増えてきており、運転資金の相談が多い。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、168件と前月(211件)に比べ43件減少した。休業に伴う雇用調整助成金や、最低賃金の改定に関する相談等があった。

<経営指導員コメント>

- ・育児休業給付金について相談対応を行った。(伊豆)
- ・地域別最低賃金の改定、特定最低賃金の改正予定を受け、業務改善助成金に関する情報提供を実施した。(富士駿東)
- ・従業員の確保について相談があった。(中部)
- ・緊急雇用安定助成金、65歳超雇用推進助成金、就業規則等の相談対応を行った。(中東遠)
- ・今月も継続して従業員を休ませていることから、雇用調整助成金の申請に関する相談があった。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・11/1(月)から飲食店支援のための消費喚起策「がんばろう西伊豆町グルメスクラッチを実施している。(～12/20まで)(西伊豆町)
- ・12月に開催予定であった「かんなみ逸品フェア」の中止が決定した。(函南町)
- ・11/15(月)から「清水町役場中庭マルシェ(～12/17まで)」、11/21(日)に「ゆうすい朝市」を開催した。(清水町)
- ・11/29(月)から「歳末お買得商品券」の抽選販売を実施している。(沼津市)
- ・11/28(日)に「静岡市清水商工会個店塾」、「第1回静岡ゆい軽トラ市」が開催された。(静岡市清水)
- ・11/1(月)から地域の消費喚起のため、市・商工会・商工会議所の共催で「ぐるっと袋井スマホdeスタンプラリー」を開始した。(浅羽町)